

図書室より「新着図書」のお知らせ

〈一般書〉

第170回芥川賞受賞

「東京都同情塔」 九段理江

日本人の欺瞞をユーモラスに描いた現代版・バベルの塔

ザハの国立競技場が完成し、寛容論が浸透したもう一つの日本で、新しい刑務所「シン・パシータワートーキョー」が建てられることに。犯罪者に寛容になれない建築家・牧名沙羅は、仕事と信条の乖離に苦悩しながらパワフルに未来を追求する。ゆるふわな言葉と、実のない正義の関係を豊かなフロウで暴く、生成AI時代の預言の書。

第170回直木賞受賞

「ともぐい」 河崎秋子

己は人間のないをした何ものか——人と獸の理屈なき命の応酬の果てには。

明治後期の北海道の山で、猟師といよいよ獸そのものの嗅覚で獲物と対峙する男、熊爪。因らずも我が領分を侵した穴持たずの熊、靈感的な盲目の少女、ロシアとの戦争に向かってきな臭さを漂わせる時代の変化……すべてが運命を狂わせてゆく。人間、そして獸たちの業と悲哀が心を揺さぶる、河崎流動物文学の最高到達点!!

第170回直木賞受賞

「八月の御所グラウンド」 万城目学

死んだはずの名投手とのフレーボール 戦争に断ち切られた青春 京都が生んだ、やさしい奇跡

女子全国高校駅伝——都大路にピンチランナーとして挑む、絶望的に方向音痴な女子高校生。謎の草野球大会——借金のカタに、早朝の御所 G(グラウンド)でたまひで杯に参加する羽目になった大学生。京都で起きた、幻のような出会いが生んだドラマとは—— 青春の、愛しく、ほろ苦い味わいを綴る感動作2篇

「ブラック・ショーマンと覚醒する女たち」 東野圭吾

亡き夫から莫大な遺産を相続した女性の前に絶縁したはずの兄が現れ、「あんたは偽者だ」といいだす。女性は一笑に付すが、一部始終を聞いていた元マジシャンのマスターは驚くべき謎解きを披露する。果たして嘘をついているのはどちらなのか。謎に包まれたバー「トラップハンド」のマスターと、彼の華麗なる魔術によって変貌を遂げていく女性たちの物語。